

---

# 空手紙

桜井 秋

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

空手紙

### 【Nコード】

N3753S

### 【作者名】

桜井 秋

### 【あらすじ】

誰でも上を見たら当たり前前にある空を通して、人と人がつながっていく。

そんな世界を、広げたくて。

めざせ、砂糖を生成できるほどのベタ甘！！！！

## 出会は空を通じて（前書き）

どう知り合ったとかは覚えていない。

確か、趣味が合うから話すようになっただけだった気がする。

あくまでも文字の付き合いだから、

最初はバカみたいに丁寧な受け答えしたりして。

でも、

同い年とわかって、急に口調を緩めたのは、いつだっけ。

・・・まあいいや。

つまり彼は、

わたしがPCを点けたときだけの友達で、

かなり面白いとはおもっていたけど、それ以上でもなんでもない。

本当に。

最初は男だと思ってた。

わたしと言う男は別に珍しくもなんともないし、何ら不自然ではなかったから。

性別を勝手に決め付けて話していて、ある日反応が微妙になった。

何の話をしていたのかは覚えていない。

服装のことだった気がする。

そうだ、彼女がスカートの話をしてたんだ。

それで、女性だったことに気がついた。

なんか、苦笑いしているような顔文字で笑われたっけ。

本人はこういうことがあって楽しいから、わざと性別表示をしないのだと言った。

やや性格にクセがありそうだと思う。

いや、凄い面白いんだけど。

話し方（正確には書き方）も、温かみがあって好感が持てるし、話も面白い。

自分のまわりに女性が殆どいないから、

あまり知らない世界観に興味を持っただけかもしれないけど。

何より、趣味が合うのが嬉しい。

自分のまわりに興味のあるヤツがいなかったから、

最初はかなり盛り上がった。

共通の趣味とは、

空である。

空を眺めるのが本当に好きだった。

一度、飛行機の上からみた景色が忘れられなかった。

だから、

何も詳しくはないけれど、見るのが本当に好きだったんだ。

その空が好きだと言う彼女に、自然に興味を持った。

## 出会は空を通じて

空はいろんな顔を見せる。

それを、たくさん納めた写真家の写真に一目惚れだった。

写真集を衝動買いして、

何時間も眺めたっけ。

今でも大切に、暇さえあれば眺める。

それくらい好き。

しばらくして、自分でも撮るようになった。

でも、良いカメラじゃないから、

憧れにはとても手が届かない。

まあ、届いても困るんだけど。

あの人は、いつまでも憧れの人。

追うものが無ければそんなに長く熱中できない。

自分の飽きっぽい性格は重々自覚している。

それなのにこの空の趣味が、一年は丸々続いているんだから、とて

もめずらしい

ことなのだ。

「勉強もこれくらい続けばいいのに」

いつだったか、この独り言は誰にも聞かれていない。

勉強が嫌いだとかいうわけではない。

むしろ、知りたいことは沢山あるから、好きなほうだと思う。

でも、なんとなく集中しきれない。

原因は不明だ。

わたしの道は、いつもこうした、漠然とした何かに阻まれる。

きつと自分がハッキリしないせいなんだけど。

もやもやを抱えたまま、PCを点ける。

写真家のサイトをチェックしてから、登録されたブログ巡りをはじめ

める。

といつても、よく行くブログ、話す人はだいたい決まってるから、忙しければそのいくつかしか回らない。

最近のお気に入りは、HEROという人だ。  
ヒーローって何様、なんて思っていたら、ヒロと読めということらしい。

英語とかけたつもりだったにちがいない。  
なんか、ローマ字間違えたみたいで面白いけど。  
話していて、同じくらいの歳だとわかった。

しかも、趣味が同じというポイントもあって、最近かなり興味を持って接している。

今日は、どんな記事を書いているのかな。

- summerさん

今日の空、めっちゃ綺麗でした。写真載せたから、あとで見てくださいね。

相変わらず下手くそだけどw

summerと名乗るアカウントに、メッセージを送り付ける。  
空の知識が豊富な彼女に空を教えて貰うのは、俺のひそかな楽しみとなりつつある。

学校の勉強、こんなのだったらいいのに。  
へたな数学より使える知識満載だ。

あれこれ考えている内に、返事が来た。

- 行きます。

たったひとこと。

それを見て、すぐに写真を載せた記事を引っ張り出した。

流石にコメントまだ入ってないか。

コメントを心待ちにしている自分に、苦笑する。

summerさんタイプピング早いからわりとすぐレス入るのに。

結局、summerさんのコメントは三分後に入った。

- 巻雲だったんですね。夕焼けの光が当たってとても綺麗。わたしのところは、

今日は雨でした。乱層雲は難しいから、残念

やった。反応いいな。

内心ガッツポーズだ。実際にしたところで、summerには見えないけれど。

- やっぱ流石ですね！巻雲ですぐわかるんだ。どうやって見分けるんだか、教えてくださいませ〜ん？

おどけてReコメを入れる。今度はすぐに帰ってきた。

- 空の高さをみてから、形状で判別するらしいですよ。

あれ。

なんか、本人が判断してないような書き方だ。

微妙にひっかかるので再Reコメする。

- またまたあ。

それだけでわかるとかw  
でもすごいですね！

- 図鑑、見ながらでない自信ないんです。

そのアドバイスに乗っ取らないとわからないっていうか。  
いわばガイド付き？

ナルホド、そういうことだったか。  
でも。

- 僕は図鑑みても全然なんですよw

補助付きでもいいから判別できるようにしたい！w

summerさんはこのコメントを真面目にとったらしい。自分の  
持っている本からー

冊、お勧めだというのを教えてくれた。

どうせなら、俺も詳しくなって語りたい。

明日学校帰りにでも探してこよう、と決めてお礼のReコメを入れた。



## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n3753s/>

---

空手紙

2011年11月16日16時46分発行